

開設科目名	科目：建 築 図 学										担当教員：小高直樹							
開 講 期	前期			授業方法：講義と演習				単位数：2単位				週時間：2時間						
対 象 学 生	1 回生			科目番号：065450														
授業の概要	本授業では、平行投影および中心投影という考え方をを用いて3次元立体を2次元平面上に厳密に表現するための理論と実際について解説する。																	
学 習 ・ 教 育 目 標	投影図法の原理と実際を学ぶことを通じて、空間的・立体的な構成力と理論的・合理的な思考力を身につける。																	
	対 応 表	A			B		C				D			E		F		
		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
														○	◎			○
キーワード	平行投影、副投影、透視投影																	
授 業 計 画	第1回 ガイダンス（授業の進め方、評価の方法、教科書・参考文献、携行品等） 第2回 立体の基本要素とその表記法 第3回 副投影（1）：副投影の原理と応用 第4回 副投影（2）：直線の点形と実長 第5回 副投影（3）：平面の端形と実形 第6回 副投影（4）：立体の副投影 第7回 軸測投影（1）：軸測投影の原理と軸測比 第8回 軸測投影（2）：立体の直軸測図〈オーソゴナル〉 第9回 軸測投影（3）：立体の斜軸測図〈オブリック〉 第10回 軸測投影（4）：等測投影図〈イソメトリック〉とその陰影 第11回 透視投影（1）：透視投影の原理、消点とその性質 第12回 透視投影（2）：消点法、足線法 第13回 透視投影（3）：距離点法と1消点透視図〈平行透視図〉 第14回 透視投影（4）：2消点透視図 第15回 透視投影（5）：透視図とその陰影																	
教 科 書	なし。適宜資料を配布する。																	
参 考 書	ガイダンス時に紹介するので、授業内容をより深く理解するうえで活用すること。																	
成 績 評 価 方 法	講義内容に対する理解を深めるために適宜演習課題を課す。これらの課題（宿題）と出席状況等を加味して、総合的に評価する。100点満点で評価し、「課題」の配点を95点、「出席状況」の配点を5点とする。																	
評価割合	定期試験 （中間・ 期末試験）	小テスト・ 授 業 内 レ ポ ー ト			宿題・授業 外レポート		授業態度・ 授 業 へ の 参 加 度		受 講 者 の 発 表 （プレゼン）		出 席				合 計			
	%	%			95%		%		%		5 %		%		100%			
備 考	A～Fは住環境学科（専攻）の学習・教育目標である。具体的内容について住環境学科のホームページを参照のこと。																	